

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

JAN.2019

とえだ

Soeda
Public
Relations

広報



No.687

朱色鮮やかな奉幣殿で 新年を迎える大注連縄づくり

英彦山神宮で12月9日、新年を迎えるための大注連縄づくりが行われ、建物正面の柱などを塗り替える美装化工事が終わつた、国指定重要文化財の奉幣殿に飾られました。大注連縄は長さ約7m、重さ約300kgで、町内外の有志約20人が参加。地元の田んぼで採れたわらで3本の太縄をなえ、それをより合わせて完成させ、美装化工事で朱色に塗られ、金箔や漆が輝く奉幣殿正面に取り付けました。

あけまして
おめでとう
大注連縄



色鮮やかになった奉幣殿に飾られた大注連縄

新年あけましておめでとうございます。初春を迎え素晴らしい年をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平成31年猪年です。この5月には新しい元号になります。645年の「大化」(改新)に始まり「大宝」(律令)で確立された日本の元号。元号という制度、西暦とは別に定めているのは日本だけのものだそうです。西暦という記号として表すだけではなく、意味を持っているのが元号です。その昔は目出度いことがあったとき祥瑞の場合、例えば白い雉が見つかったお目出度いことだとして「白雉」、銅が産出されたそれは目出度いと「和銅」などに改元されたと言われています。明治以降は一世一代の元号となりました。さてどんな元号になるのでしょうか楽しみです。

添田町、今年は町制施行108年です。明治44(1911)年に町制が施行され、戸数2539戸、人口1万2414人(平成30年4月現在・世帯数4771世帯、人口1万76人)と記されています。蔵内保房氏が添田炭鉱を買収し、峰地分坑と呼称した頃でもあったと添田町史に記録されています。

人口減少社会。添田町におい

ても人口減少が続いています。単純に計算すれば108年で2338人減少しています。年間約22人が減少していることになりました。現在は、少子化に加え高齢化です。地域においては日常生活にも支障をきたす状況にもなっています。これまで、若者定住施策やU・I・J・ターン対策として空き家のリノベーション、助成、予約制のデマンドタクシー、買い物支援など行ってきました。

社会も変化し、課題も次々に出てきます。このまま人口減少が続けば単純計算で、458年後には添田町はなくなることになります。社会も手をこまねいてみているだけではありません。社会が変わります。

そのひとつが自動運転です。自動運転がいつ実現されるかについては、社会ニーズによるものだと思いますが、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの前後には、自動運転の実用化が始まるのではないかと専門家は予測しています。

自動運転というイメージは、皆さんそれぞれ違うのではないかと思います。自分の家にある自動車に自動運転機能が付いていて、自分が運転したくないと

新年 旧暦

年頭のごあいさつ



添田町長 寺西 明男

きに車が勝手に運転してくれる、そういうイメージを持つ方が多いのではないかと思います。

今、無人の自動運転が考えられているのは、AI(人工知能)やビッグデータといったテクノロジーが入ってくるような自動運転のことです。我々が持っている自家用車がターゲットではなく、いわば新しい自動車です。そうなると、これから自動車の在り方が大きく変わってきます。車を所有しなくても、自動運転という技術が実用化されていくと、無人の車が道路を走るようになります。様々な乗り物をタクシーのように使えます。予約すれば、AIで玄関まで来てくれます。ロボットがタクシーを運転しているイメージです。自動車を所有しなくても良い社会です。車を持たずにロボットタクシーに乗った方がガソリン代も駐車場もいらず便利ではないでしょうか。

2019年・平成31年は自動車以外のものも自動運転化される社会が、近い将来訪れると確信できる年になるのではと思っています。本当にそう遠くない将来です。それまで元気で頑張ります。2019年・平成31年初頭の目標です。



11月 November

- 2日／第2回添田町立小学校の明日を考える会(全6日)
- 3日／第44回総合文化祭(～4日)



↑開館30周年のオークホールで行われた文化祭

- 3日／上津野収穫祭
- 7日／町内小学校音楽発表会
- 10日／英彦山神宮美装化工事見学会
- 11日／英彦山男魂祭in北九州
- 11日／教養講座「写真の撮り方講座」(全2回)
- 11日／第4回子ども会陸上記録会
- 16日／林道戸立・坂谷線開設工事(2工区)
- 18日／添田町森林ふれあいツアー
- 23日／じどうかん実験クラブ「水をつかもう」

12月 December

- 4日／人権講演会
- 4日／第4回添田町議会定例会(～7日)
- 4日／二又橋橋梁災害復旧工事
- 7日／図書館・児童館空調設備改修工事
- 8日／第3回歴史的風致報告会
- 14日／子育て支援事業「絵本で子育て」
- 18日／歳末防犯・交通安全もちつき大会・暴力追放住民総決起大会
- 20日／添田町フォトコンテスト表彰式
- 22日／クリスマス☆フェスタ
- 28日／添田町消防団歳末警戒

9月 September

- 8日／第2回歴史的風致報告会
- 10日／第3回添田町議会定例会(～20日)
- 13日／教養講座「松本清張作品を読み解く」
- 16日／添田町敬老会(～17日)
- 27日／秋の交通安全パレード



↑交通安全を願ってパレードする添田小鼓笛隊

- 23日／古文書講座

10月 October

- 17日／添田町戦没者慰霊祭
- 18日／踏破鍛練「そえだ立志の道」(～19日)
- 25日／日田彦山線復旧会議(第2回)
- 27日／第31回ふる里まつり(～28日)



↑好天に恵まれ大勢の人で賑わったふる里まつり

- 27日／秋のJRウォーキング
- 30日／吉木川河川災害復旧工事
- 30日／猪ノ迫川河川災害復旧工事
- 31日／林道戸立・坂谷線開設工事(1工区)
- 31日／原田農地・水路災害復旧工事

7月 July

- 5日／豪雨による災害が発生(～7日)
- 8日／添田町長選及び添田町議会議員一般選挙
- 11日／シニアパワーアップ塾開講式
- 20日／日田彦山線復旧会議検討会
- 22日／古文書講座
- 22日／第57回子ども会球技大会
- 22日／福岡県消防操法大会
- 26日／第2回添田町議会臨時会
- 26日／人権講演会
- 28日／第1回歴史的風致報告会
- 30日／少年アドベンチャーin富士山・TOKYO(～8月3日)



↑アドベンチャーでは東京浅草寺を訪れました

8月 August

- 4日／そえだ花火大会
- 4日／北海道美深町親善訪問受入事業(～5日)
- 7日／北海道美深町教育交流派遣事業(～10日)
- 9日／田川飛翔塾入塾式
- 10日／図書館・児童館避難訓練
- 11日／第3回英彦山参道駆け上がり大会



↑暑さに負けず神宮参道を駆け上がりました

- 24日／第1回添田町立小学校の明日を考える会(全5日)



町のあゆみ2018

四季折々の景色や見どころ満載のイベントなど
2018年も添田町ではたくさんの出来事がありました。
皆さんにとってはどんな年になりましたか。
ここでは、この1年の主な話題を振り返ります。



5月 May

- 12日／添田神幸祭子ども山笠集結



↑山笠4基が添田駅横の駐車場に集結しました

- 15日／日田彦山線復旧会議検討会
- 26日／英彦山登山とアウトドアパーティー(～27日)
- 26日／英彦山山開き前夜祭
- 27日／英彦山山開き
- 31日／橋本橋橋梁改築工事
- 31日／木浦橋橋梁改築工事
- 31日／下油木橋・大橋橋梁改築工事
- 31日／朝日ヶ丘団地住宅線道路改良工事
- 31日／落合水源地区災害復旧工事

6月 June

- 2日／上津野ホタル祭り
- 2日／添田町佐藤知也給付型奨学金決定通知交付式
- 4日／第2回添田町議会定例会(～6日)
- 9日／英峰塾開講式
- 18日／第1回添田町議会臨時会
- 20日／中畑頭首工・水路災害復旧工事
- 20日／竹森頭首工・水路災害復旧工事

3月 March

- 7日／シニアパワーアップ塾3期生講座開校式
- 5日／第1回添田町議会定例会(～15日)
- 8日／教養講座「新聞を読み解くコツ」
- 9日／おんぶに抱っこマルシェ



↑子育て支援センターがマルシェを開きました

- 9日／添田中学校卒業式
- 16日／町内小学校卒業式
- 20日／上伊原地区急傾斜地崩壊対策工事
- 23日／大南線道路改良工事
- 24日／そえだ公園桜まつり(～4月8日)
- 28日／小森河川改修工事
- 28日／朝日ヶ丘団地建替事業造成工事
- 31日／春のJRウォーキング

4月 April

- 4日／日田彦山線復旧会議(第1回)
- 6日／春の交通安全街頭キャンペーン
- 8日／2018油木ダム桜ウォーキング大会
- 10日／添田中学校入学式
- 11日／町内小学校入学式
- 11日／長谷川河川災害復旧工事
- 14日／子ども読書の日おはなし会

1月 January

- 7日／添田町消防団出初式
- 7日／成人式
- 10日／畑川・法光寺線外舗装補修工事
- 12日／添田中学校立志式
- 19日／町内小学校二分の一成入式(26日・27日)
- 27日／わくわくイベント「ぐにゃぐにゃだこ」
- 29日／子ども議会



2月 February

- 2日／子育て学級事業「マジックショー」
- 10日／SL人吉の客車で行く！日田彦山線の旅！



↑雨が降る中たくさんの人が添田駅に訪れました

- 13日／布の絵本作成講座(全4回)
- 16日／子育て学級事業「子どもの感染症」
- 18日／第33回子どもまつり
- 19日／新城・赤村線道路舗装改築工事
- 22日／学校図書館支援スタッフ養成講座「学校・学校図書館での新聞の活用」
- 24日／英峰塾閉講式
- 24日／わくわくイベント「ひな人形」



交換期間は1月から3月までです!! 介護予防ポイントと 地域お買い物券の 交換を忘れずに

☎ 役場保健福祉環境課高齢者支援係 (☎ 82-1232)

お得に
介護予防

申請し
お忘れず

町 が行う介護予防事業や老人クラブ活動への参加、介護保険施設などでのボランティア活動をした場合に、一定のポイントがもらえ、地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。1月15日から3月29日まで、介護予防ポイント事業で貯まったポイントを町内で利用できる地域お買い物券に交換できる申請を受け付けます。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。



●交換期間

1月15日火から3月29日金まで

役場開庁時間(土、日、祝日を除く8時30分から17時15分まで)

●持参するもの

①介護予防ポイント手帳 ②印かん

●注意事項

- ▶ 期限を過ぎると地域お買い物券との交換はできません
- ▶ ポイントがたまっていない人もポイントを新しい手帳に引き継ぐことができますので、新しい手帳と交換してください

●ポイント交換の方法

- ▶ 役場①番窓口(保健福祉環境課高齢者支援係)で交換の申請をしてください
- ▶ 元気倶楽部や健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室時に集めます

●介護予防ポイント事業の登録者を募集しています

町では、元気な高齢者を対象に介護予防ポイント事業の登録者を募集しています。対象者は、町内在住の65歳以上の人で、介護認定を受けていないことが条件です。申請は、役場①窓口で受け付けています。

皆さんも日ごろの健康維持や生きがいつくりのための介護予防ポイントを貯めて、お得なお買い物券に交換しませんか。



教育のひろば

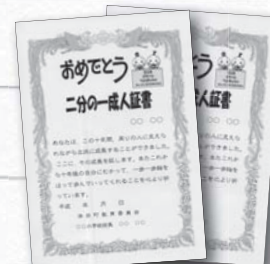
そえだドリームプロジェクト

1月は、小学校4年生を対象に二分の一成人式、中学校2年生は立志式を行います。立志式と二分の一成人式は、児童や生徒を応援してくれる人なら、どなたでも見学できます。ぜひ、会場へお越しください。

成長の証、10年後の成人に期待を込めて

二分の一成人式

成長の証と将来の夢



10歳という節目にあたる小学校4年生が、親への日ごろの感謝の気持ちや将来の夢を発表します。児童たちが将来の夢や希望の実現に向け、また一つ成長するための機会となることを願います。

●各学校の二分の一成人式の日程

- 真木小学校 1月24日(木) 14時5分～
- 落合小学校 1月25日(金) 13時20分～
- 中元寺小学校 1月25日(金) 14時～
- 津野小学校 1月26日(土) 10時20分～
- 添田小学校 2月1日(金) 14時～

中2の自分から20歳の自分へメッセージ

添田中学校立志式

キーワードは「志」

中学校2年生が自分の思い描いた夢や希望に向かって努力する決意を表明します。二十歳になった自分へのメッセージとして手紙を書き、6年後の成人式に本人に手渡される予定です。また、思春期の悩みなどを取り上げた講演も実施します。

●添田中学校立志式

- ▶ と き 1月18日(金) 13時30分～
- ▶ ところ オークホール
- ▶ 内 容 「二十歳のキミへ」(代表者による発表)
- ▶ 講 演 「思春期を歩むステキなあなたたちに伝えたい 親として 大人として」
講師 熊丸 みつ子 先生

【各会場の参加者数と話し合いの内容】

- 11月2日／町体育館 参加者7人**
 - ・校舎建設の国庫負担・補助制度への理解を深めた
 - ・他の取り組みや統合の事例を学んだ
 - ・「みんなでやろう」という機運を高めたいなど
- 11月5日／真木小学校 参加者2人**
 - 参加した2人と相談し、少人数のため中止
- 11月6日／落合小学校 参加者20人**
 - ・統廃合しないようにするには
 - ・地域コミュニティの核となる理想の学校とは
 - ・どうすれば児童数を増加させることができるか
 - ・10年後に向けてどのような地域活性化が必要か
- 11月8日／津野公民館 参加者16人**
 - ・教育環境をもっとPRして、人を増やすには
 - ・津野の農業をPRして、就農者をどう増やせるか
 - ・津野の長所を生かした地域活性化とは
- 11月15日／中元寺公民館 参加者21人**
 - ・小中学校(小規模校)の良さを生かすには?
 - ・人口増加(子供の増加)、企業誘致
 - ・地域の人口を増やすには(企業誘致は除く)

添田町教育委員会では、11月に第2回添田町立小学校の明日を考える会を開催しました。今回も第1回と同様に、各テーブルに分かれ、さまざまなテーマをもとに話し合いをし、意見を出してもらいました。今回は、始めにフアシリテーター(進行役)の山口寛さん(福津市)から、前回、各会場で行った意見などが紹介され、教育委員会事務局からは、①児童数の推移と今後の見込み、②町の概要・財政状況などの説明を行いました。また、落合小学校では、第1回で要望があった、③校舎建設の考え方(必要最小限の学校建設)、④学校を核とした地域活性化の事例(廃校活用を含む)について、追加の説明を行いました。会場ごとの参加者数、話し合いの内容については次のとおりです。話し合いの中で出された意見の詳細については、町ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

第2回

添田町立小学校の明日を考える会
10年後の地域の未来を考える



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



教室を離れて学んだ社会への第一歩 田川高校生が職場体験

11月29日、県立田川高校の2年生が町内の各事業所などで職場体験を行い、役場には8人が訪れました。広報・秘書係では、一眼レフカメラを持って、町立図書館で職場体験するクラスメイトや中元寺小児童による豆腐づくり体験取材。東田美紅さん(添田中出身)は、「貴重な体験をさせてもらえた」と感想を語っていました。



↑図書館で仕事をするクラスメイト取材しました

大豆から手作りした豆腐の味は絶品 中元寺小で豆腐作り体験

中元寺小学校の3年生が11月29日、田川市郡の女性農家でつくる幾重の会から教わり、豆腐作りに挑戦しました。地元産の大豆をすりつぶし、おからと分けた豆乳に、にがりを入れて固まると豆腐の完成。幾重の会が作った、ご汁やおから料理と一緒に試食した児童は「大豆の味がしておいしい」とおかわりをしていました。



↑少しずつにがりを入れながら豆乳をかき混ぜます

笑顔あふれる絆づくり12年目に突入 添田東ふれあいサロン

添田東ふれあいサロン(高瀬知恵子代表)が11月30日に添田東公民館で行われました。地域の高齢者の健康づくりや絆を深めるために始めた取り組みも12年目に突入。この日は、季節を感じることでできる曲を歌ったり、スタッフの皆さんと一緒に元気に体操をしたりとバラエティに富んだ内容で楽しく交流していました。



↑趣向を凝らした楽しい企画で笑顔あふれるサロン

河川環境を守るためクリーン大作戦 今川流域市町村連絡協議会

今川流域の行橋市とみやこ町、赤村、添田町の4市町村で組織する今川流域市町村連絡協議会(寺西明男会長)は11月23日、みやこ町の今川サイクリングロードで清掃活動を行いました。今回は、流域の自然環境保護団体や地域の皆さんなど約90人が参加し、2方向に別れて、河川敷に捨てられたゴミを拾い集めていました。



↑空き缶やペットボトルなどのゴミを拾う参加者

うまれてきてくれてありがとう 人権講演会

オークホールで12月4日、歌手のm o nさんを講師に人権講演会が行われました。イジメられた経験や家族との思い出、大切な人への深い愛情を語りながら、心温まる歌を披露するm o nさん。「子どもたちのために、周りの大人たちが手を取り合い、一緒に関わってやってほしい」と来場者に優しく語りかけていました。



↑優しい歌声と深い愛情に涙を流す来場者もいました

英彦山で本格的な冬を迎える準備 鷹巣原高原でススキ刈り

11月末から12月初めにかけ、英彦山の中腹標高約800メートルの鷹巣原高原で地域の皆さんなど約10人が、ススキ刈りを行いました。高さ約3mのススキが約6haにわたって生い茂った斜面で1列になり、草刈機を操作する皆さん。毎年、本格的な冬の訪れを前に行われ、刈り取った後は雪が降るとソリ遊びが楽しめます。



↑厳しい寒さの中、草刈機を手に作業に励む皆さん

↓消防団員として山岳救助や火災現場など常に第一線に立ち、活動してきた野北さん



野北正利さんが瑞宝単光章を受章 平成30年秋の叙勲

昭和42年から平成14年までの35年間にわたり、添田町消防団員として常に第一線に立ち防災活動に取り組んできた元第5分団長の野北正利さん(上落合二)が、平成30年秋の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。「昭和61年3月の落合の山火事は鮮明に覚えている。強風にあおられて飛び火、延焼する中、必死に消火活動にあたり、5時間かけて消火した」と振り返る野北さん。平成8年から副分団長、10年からは分団長を務めるなど地域の安全や若手の指導育成にも力を注ぎました。「今回の栄えある受章は、家族や地域の皆さん、一緒に頑張ってきた団員たちの支えのおかげと感謝している。受章の名に恥じぬようこれからも精進し、地域のために尽くしていきたい」と喜びを語っていました。

早田利光さんが藍綬褒章を受章 平成30年秋の褒章

環境省自然公園指導員で添田町観光ガイドの会の早田利光さん(英彦山)に秋の褒章で藍綬褒章が授与されました。英彦山の奥深さに魅せられて平成元年に夫婦で添田町に移住してきた早田さん。平成4年に自然公園指導員となり、登山道を巡視し、清掃や危険な倒木の撤去などにボランティアで取り組み、また観光ガイドの活動を続け、昨年は環境大臣表彰を受賞しました。平成22年からは妻の眞智子さんとブログ「英彦山からの便り」を開設。毎日更新される四季折々の写真を添えた山の情報は人気を博しています。早田さんは「地道な活動が認められての受章で感謝している。英彦山は自然、歴史、文化に恵まれた素晴らしい山。そこで活動できることに誇りを感じている」と語っていました。

↓「英彦山では、登山者の皆さんとふれあい、会話することも楽しい」と語る早田さん



↓ぜんざいの振る舞いや物産販売は大好評。会場は大勢の家族連れで賑わいました



深倉と町の魅力を北九州でアピール 英彦山男魂祭in北九州

昨年7月の九州北部豪雨災害のため、現地での開催ができない英彦山男魂祭が、今年も昨年に引き続き、北九州市で開催されました。11月11日、会場となったリバーウォーク北九州では、深倉峡を紹介するパネルや男魂みこしが展示され、英彦山がららの絵付け体験も行われました。また、深倉の新米すくいどりやぜんざいの振る舞いには長蛇の列ができ、農産物や加工品の販売、歓遊舎ひこさんなどのブースでは、威勢のいい掛け声に、人々が足を止め、旬の味覚を買い求めていました。



↑深倉産新米のすくいどりに挑戦しました



れあな
松嶋 滯愛奈ちゃん
1月27日生 ⑨・豊川

甘えん坊のレアちゃんお誕生日おめでとう♥兄と姉を泣かす事もあるけど天使の微笑みて許されるね♥元気で姉兄仲良くいてね♥



しゅんと
月俣 竣斗ちゃん
1月17日生 ①・岩瀬

しゅんちゃん1歳のお誕生日おめでとう!たくさん食べていっぱい遊んでたくましく育ってね♥



だいしん
谷口 大心ちゃん
1月19日生 ①・真木

大心一歳の誕生日おめでとう♡毎日パパとママを笑顔にしてくれて沢山の幸せをありがとう♡



しんぱ
中富 心絆ちゃん
1月1日生 ①・野田

1歳のお誕生日おめでとう♡スクスク元気に育ってね(*≧▽≦*)

お子さんの写真を掲載しませんか

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真とメッセージを役場総務課(☎82-1231)に持参、またはEメール(koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp)で送信してください。

2月生まれの締め切りは1月18日迄です。

チームワークで目指した勝利

PTA連合会ソフトバレーボール福岡県大会



11月24日、みやこ町で福岡県PTA連合会主催の第1回ソフトバレーボール福岡県大会が開催されました。筑豊ブロックから添田町PTA連合チームが出場。チームワークで優勝を目指し、結果は4位でしたが「楽しく交流できた。ぜひまた参加したい」と語っていました。

個性豊かな花のブードル

添田中学校でフラワーアレンジメント



12月12日、添田中学校2年生82人が、フラワーアレンジメントを行いました。今回は、ミニカーネーションや、カスミソウなどを使い、プレゼントや母の日などにピッタリのかわいいブードルを作りました。生徒たちは想いを込めながら、真剣に作製しているようでした。

※萬徳さんは添田町代表として、2月17日に糸田町で開催される田川地区大会に出場します。



添田中学校1年生
萬徳 達也さん



落合小学校6年生
田代 誠道くん



添田中学校2年生
横野 由愛さん



真木小学校6年生
田中 春華さん

第34回添田町少年の主張大会 添田町青少年育成町民会議主催

声に思いをのせて
届け、メッセージ

町社会教育課生涯教育係(☎82-2559)

添田町少年の主張大会が、11月30日オークホールで行われました。家族のことや日本の伝統文化、スマホの問題などを、町内小・中学校の代表8人が思いを込めて発表。子どもたちの心に響くメッセージに、会場からは惜しみない拍手が送られていました。審査の結果、添田中学校1年生の萬徳達也さんが最優秀賞に選ばれました。



津野小学校6年生
城戸 陽伽里さん



添田小学校6年生
大田原 静玖さん



中元寺小学校6年生
林 千紘さん



添田小学校6年生
浦野 咲笑さん

文芸歳時記



【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

帰り来て息子は波菰草の種蒔きて

草取りて去る体育の日よ 大塚 成子

来春は統合さるるとふ農協の 大塚 富江

庭にたわわに黄色コスモス 五十嵐田鶴

午前二時亡夫の時計止りたり 平井 朝子

電池入れ替へ吾が腕に生く 福富 廣枝

コンバイン年に三日の出番なり 木村 寛子

音高々と勇者の如く 跡は光帯び空の眩しく

颱風の過ぎて流るる黒雲の 尾根の上身を反らし見る十六夜は

嫁に行く孫の祝の振り込みに 薄白の照り時を連れゆく

記号番号老眼に追ふ 荒巻ミサ子

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

稜線は黒きに徹して山眠る 諫山 静香

水仙の一輪の気や正座せり 鈴鹿 雅子

短日の四方の山並み暮れ初める 安永 藻香

鍋囲む声なつかしき同級生 手嶋くみえ

柿たわわ今日の無常の風が吹く 牧野八寿子

良き事をふるいにかけて年忘れ 武田 晴子

数え日や予定の中の美容室 森田 竹子

西 加予

大池みどり

本川ミツ子

寺本 紀子

濱田イサオ

島津余史衣

柴田 一世

斎藤智寿子

天野ユキ海

立花 克明

独活山強実

また離れ飛ぶ冬日のどかに 独活山強実

古希を過ぎ町の行事のバスに乗り 独活山強実

惚けと寝たがり遠隔制御 櫻木マサ子

夜もすがら奏でられし草むらのヴィヨロン 仲摩 直子

さなきだに秋は心淋しきものを 仲摩 直子

風致地区力を合わせ花づくり 梶谷 敏明

日田道沿いの商家をかざる 梶谷 敏明

【短歌 投稿】

蒼天を二羽の鴉の重なりて

また離れ飛ぶ冬日のどかに

古希を過ぎ町の行事のバスに乗り

惚けと寝たがり遠隔制御

夜もすがら奏でられし草むらのヴィヨロン

さなきだに秋は心淋しきものを

風致地区力を合わせ花づくり

日田道沿いの商家をかざる

【川柳 投稿】

老いて知る長のご交誼ありがとう

●2月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

1月18日迄までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

役場総務課広報・秘書係(☎82-1231)

試験・募集

自衛官採用試験・説明会

【第7次自衛官候補生採用試験】

▼試験日 2月23日(土)

▼試験会場 陸上自衛隊福岡駐屯地、陸上自衛隊小倉駐屯地

▼受験資格 18歳以上33歳未満の男女

▼受付期間 1月12日(土)～2月15日(金)

【就職説明会(田川市)】

▼とき 1月27日(日)9時～12時

▼ところ 田川情報センター

【就職説明会(添田町)】

▼とき 2月10日(日)13時～16時

▼ところ 添田町役場

【自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所】

☎0948-22-4847

危険物取扱者試験受験準備講習会

【危険物取扱者試験】

▼試験日 3月3日(日)

▼試験会場 福岡県立大学

▼試験の種類 全種類

▼電子申請 1月7日(月)まで

▼書面申請 1月10日(木)まで

【受験準備講習会】

▼とき 2月9日(土)

税金と保育料のあれこれ

納期限が過ぎました 納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税の納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税の各納期限が過ぎました。納め忘れのある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。

住民課税務・滞納対策係では、滞納者に対して、滞納処分(預金の差し押さえ等)などの厳しい対応を行っています。

納付にあたり、納付書を紛失した場合は、税務係まで問い合わせください。

【役場住民課税務係・滞納対策係】
☎82-1234

保育料を滞納すると 児童手当から徴収されます

児童手当法では、児童手当から受給者の申し出を必要としない「保育料の特別徴収」が可能となっています。

特別徴収とは、児童手当受給者と保育料の支払い義務者が同一であり、特別な事由なく滞納が続いた場合に、町が受給者の申し出の有無に関係なく児童手当支給の際に、その手当から現年の保育料を徴収できるというものです。

特別な事由などで保育料の支払いが困難な場合は、必ず相談してください。

【役場保健福祉環境課子育て支援係】
☎82-1232

▼ところ 田川地区消防本部
▼講習種類 乙種第4類
▼受付期限 2月8日(金)
【田川地区消防本部危険物係】
☎44-0650

「子供たちにおいしい給食を」
給食調理員を募集します

町立小学校に勤務する学校給食調理員を募集します。意欲があり、健康な人は、ぜひ連絡ください。

▼勤務日 月に5～10日程度(学校から要請のある日)
▼勤務時間 9時～16時30分
▼賃金 日額6000円
▼募集人数 1～2人程度

【教育委員会学校教育課教育管理係】
☎82-5963

【有九州パーク運輸正社員募集】
添田町貸工場を使用する九州パーク運輸が社員を募集します。

▼勤務地 (有九州パーク運輸添田工場)
▼募集人数 男性1人
▼勤務内容 木材の選別、切削、破碎(重機・機械操作あり)
▼勤務時間 8時～17時
▼給与 時給960円(見習い期間あり/時給910円)
▼応募資格 添田町在住の18歳～50歳で、普通自動車免許を有する人(車で通勤できる人)
▼受付時間 平日8時～17時(電話にて随時受付、後日面接)

《そえだ公民館(オークホール)開館30周年記念事業》
熊谷真実と愉快的仲間!全員集合
～そえだまち観光大使“熊谷真実さん”特別公演～

平成29年に添田町として初の観光大使に任命された女優、熊谷真実さん。芸歴40年を迎える真実さんが、役者仲間と魅せる楽しい舞台公演です。ぜひご来場ください。

■とき 3月3日(日) 開場13時/開演13時30分
■ところ オークホール
■入場料 2,500円(全席自由・税込み)
■チケット販売開始 1月18日(金) 9時～
■チケット販売場所 オークホール
【添田町教育委員会 社会教育課 オークホール】
☎82-2559

舞台終了後にはお楽しみ抽選会

2019.3.3(日)
開場13:00 開演13:30
1月18日(金) 9時～

期間 12月31日・1月1日～3日 一部区間 路線変更 町バス年末年始のお知らせ



期間中、神宮下へは乗り入れません。
【豊前坊行き】
別所駐車場 → ひこさんホテル入口
【JR彦山駅行き】
ひこさんホテル入口 → 別所駐車場
【添田町バス】 ☎82-5580
役場まちづくり課 ☎82-1236

※詳しくは問い合わせください。
【有九州パーク運輸添田工場】
☎41-7005

福岡県公共職業訓練の施設内訓練生募集

4月期の入校生を募集します。

▼選考日 2月20日(水)
▼募集科 【田川校】電気工学科、自動車整備科、木工家具科、左官科、OA事務科
【小竹校】プログラム設計科、自動車整備科、機械科、建築科、塗装科、介護サービス科
▼募集期間 1月4日(金)～2月13日(木)
【福岡県立田川高等技術専門学校】
☎44-1676

福岡県立小竹高等技術専門学校
☎0949-62-6441

福岡県立直方特別支援学校
幼稚部入学者募集

聴覚に障がいのある幼児の入学者を募集します。

▼選考日時 2月15日(金)10時～
▼対象者 平成25年4月2日～平成28年4月1日に生まれた視覚に障がいのある幼児
▼募集期間 1月28日(日)～2月4日(日) 9時～16時(受付締切日は正午まで)
※詳しくは問い合わせください。
【福岡県立直方特別支援学校聴覚障がい教育部門】
☎0949-24-5570

北九州視覚特別支援学校
幼児・生徒募集

▼入学検査 ▼幼稚部 2月15日(金) ▼高等部 3月4日(日)
▼対象者 ▼幼稚部 平成27年4月2日～平成28年4月1日に生まれた視覚に障がいのある幼児 ▼高等部 あんまマッサージ指圧師、はり師、きゆう師の国家資格取得を目指す高卒(見込み)の視覚に障がいのある人
▼募集期間 1月28日(日)～2月4日(日)
※詳しくは問い合わせください。
【福岡県立北九州視覚特別支援学校】
☎093-651-5419

公共職業訓練生(3月生)を募集します

▼訓練期間 3月1日(金)～8月29日(木)
▼訓練科名 構造物溶接科/定員15人
▼対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込みしている人
▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
▼募集期間 1月4日(金)～2月12日(火)
▼入所選考 2月16日(土)／筆記および面接
【ポリテクセンター飯塚】
☎0948-22-4988

学生の猶予や免除制度もあります

新成人の皆さんは忘れずに 国民年金加入手続き



20歳になる誕生月に日本年金機構から、国民年金の加入手続きの通知が届きます。必要事項を記入して、役場住民課保険年金係へ提出してください。後日、年金手帳と国民年金保険料納付案内書が送付されます。年金手帳は生涯使用しますので、大切に保管してください。

なお、国民年金保険料の納付が困難な場合は、加入手続きと同時に「学生納付特例」や「保険料免除・一部納付(免除)制度」の申請手続きをおすすめします。申請を行わないまま保険料が未納になっていると、将来の年金額が減ったり、万一のときに障害年金が受け取れないなど思わぬ事態を招きますので、ご注意ください。

●学生納付特例制度

学生本人の前年所得が118万円以下の場合、20歳誕生月から翌年3月まで保険料納付が猶予されます。

▶申請に必要なもの

▷年金手帳 ▷印鑑(本人署名の場合は不要)
▷学生証(コピー可)または在学期間のわかる証明書 ※学生証のコピーは両面が必要です。

●保険料免除・一部納付(免除)制度

「申請者本人」や「申請者の配偶者」などの前年所得などが定められた基準に該当することが必要です。

▶申請に必要なもの

▷年金手帳または納付書などの基礎年金番号のわかるもの ▷印鑑
※失業を理由にするときは、雇用保険被保険者離職票や雇用保険受給資格者証(いずれもコピー可)なども必要です。

【役場住民課保険年金係】 ☎82-5966
直方年金事務所 ☎0949-22-0891

相談

住宅に関する無料相談

宅地・建物の取得、相続・贈与などの登記、税金、マイホームの新築・増改築の計画など、住宅関連の相談に応じます。



- ▼とき 1月15日 10時～15時（予約者優先）
- ▼ところ 田川市役所1階
- ▼相談員 司法書士、税理士、建築士

▼相談方法 面談
岡（一財）田川市住宅管理公社（☎44-9888）

相続登記手続きに関する無料相談

福岡県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、県内の司法書士が、相続登記手続きに関する相談に無料で応じます。

▼とき 2月1日 10時～2月28日 17時（13時受付）

▼ところ 福岡県司法書士会会員事務所

※司法書士総合相談センター（平日10時～16時）にて、最寄りの

シンポジウムを開催します。

▼とき 1月24日 13時30分～17時（13時受付）

▼ところ ユメニティのおがた（直方市）

▼参加費 無料／定員700人

※遠賀川河川事務所のホームページから事前申し込みをお願いします。

岡 国土交通省遠賀川河川事務所（☎0949-22-1830）

福岡県特定最低賃金改定

▼業種と金額 ▼製鉄業、製鋼・製銅圧延業、鋼材製造業 950円 ▼電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 905円 ▼輸送用機械器具製造業 923

人の動き

11月末日現在（ ）は前月比

- 人口 9,916人（-29人） ●出生 4人
- 男性 4,676人（-13人） ●死亡 22人
- 女性 5,240人（-16人） ●転入 15人
- 世帯数 4,742世帯（-7世帯） ●転出 26人

相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
1月8日 1月8日

●補聴器相談（役場ロビー）
1月9日（13時～）、11日（15時～）

●無料法律相談会（福岡法務局田川支局／13時～16時）
1月8日、2月12日

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

岡 法テラス福岡（☎050-3383-5502）

●こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
1月8日（10時～）、24日（14時～）

岡 田川保健福祉事務所健康増進課（☎42-9307）

●女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）
1月9日、2月6日（13時30分～16時30分）

岡 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎0948-29-0277）

納期限のお知らせ

- 1月31日 国民健康保険税（7期）
- ▷後期高齢者医療保険料（7期）

岡 役場住民課税務・滞納対策係（☎82-1234）

事件事故発生状況

11月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0（±0）	4
性犯罪	0（±0）	0
車上ねらい	0（±0）	0
空き巣・忍び込みなど	0（±0）	4
11月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件十人身）	13（-1）	184
死亡者	0（±0）	0
負傷者	2（-1）	41

■編集後記
▶右の“つのっしー”は今年の干支であるイノシシとシカ、津野神楽をモチーフにしたキャラクターです。今年も広報そえだをよろしく願います。（小林）
▶新しい1年が始まりました。健康に楽しく過ごしたいです。（水上）



津野のキャラクター

ありがとうございます

（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼（故）黒岩田鶴子

（栢田）▼（故）濁活山ユリ子（

岡 福岡県調査統計課

（☎092-643-3186）

お詫びと訂正

広報そえだ12月号13ページでお知らせした「女性特有がん無料クーポン」の有効期限に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

（誤）▼有効期限 2月28日

（正）▼有効期限 3月31日

岡 役場保健福祉環境課健康対策係（☎88-8111）

平成33年3月31日まで登録免許税の免税措置

平成30年度の税制改正により、相続による土地の所有権の移転の登記について、次の登録免許税の免税措置が設けられました。

▼相続により土地を取得した方が相続登記をしないで死亡した場合の登録免許税

▼市街化区域外の土地で市町村の行政目的のため相続登記の促進を特に図る必要があるも

お知らせ

のとして法務大臣が指定する土地のうち、不動産の価額が10万円以下の土地に係る登録免許税

※免税期間はいずれも平成33年3月31日までです。詳しくは問い合わせください。

岡 福岡法務局民事行政部（☎092-721-9383）

九州防災・減災シンポジウムin遠賀川

インフラの重要性や効果を認識し、ソフト対策によって地域防災力を向上させ、住民の避難行動につなげることをテーマに

ノ宮）▼（故）下田タケノ（下中元寺）▼（故）土村恵美子（庄東）▼（故）棕野ツイ子（岩瀬）

▼一般寄付 村上正彦（庄中）

○特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問 ▼高橋浩月（町四）▼坂本泰子（峰地）▼赤間徳夫（岩瀬）▼伊藤麗子（添田中）三九十七子（添田中）▼添田町老人クラブ連合会

○錦風荘へ

▼慰問 ▼赤間徳夫（岩瀬）▼伊藤麗子（添田中）三九十七子（添田中）

（平成30年12月10日現在）



添田町議会 Soeda Town Assembly

新年あけましておめでとうございます。平成31年の年頭にあたり、添田町議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日頃から町議会運営に関して温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、九州北部豪雨の災害復旧を行っている中、再び多くの災害により地域住民に多大な影響を及ぼした「平成30年7月西日本豪雨」や、多くの被害や犠牲者を出した「平成30年北海道胆振東部地震」など、自然災害の恐ろしさと備えの重要性を再認識させられた1年となりました。その様な中、任期満了に伴う「添田町議会議員一般選挙」が7月8日に行われ、新たに13人の議員が選ばれ、新体制での添田町議会が始動いたしました。また、

年頭のごあいさつ

賀正



添田町議会議長 島田 勝廣

歴史と伝統に輝く添田町議会の第25代議長に選任いただきましたことは、私にとって身に余る光栄と感激いたしますとともに、責任の重さを痛感しているところでございます。

平成最後となる新春を迎えるにあたり、私も町議会議員は、この町の発展を願うとともに、人口減少や少子高齢化といった山積する課題に対し、「活発な議論と議会活動」を行い、「開かれた議会」を目標に誠心誠意、努力してまいります。存でございます。どうか、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、住民の皆様にとりまして、本年が充実した輝かしい1年となりますことを祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。